

PLAY BALL プレイボール (2002)

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 2002/08/03

公開情報 アースライズ

映倫 R-18

【キャッチコピー】

いい事なしの馬鹿だから

【解説】

沖縄出身の人気お笑いコンビ、ガレッジセールのゴリが映画初出演にして初主演に挑んだ異色人情コメディ。運悪く殺人事件を起こし、フィリピンのマニラに逃げてきた“とことんツイてない男”リキと、そんなリキが現地で遭遇するひとクセもふたクセもある奇妙な面々との心の交流をペーススを織り交ぜコミカルに描く。

元高校球児の郵便局員・リキは、運悪く誤って女性を殺してしまった。仕方なくリキはフィリピンのマニラに逃亡を図るのだった。マニラにやって来たはいいが、仕事があるわけでもなく途方に暮れてしまう。そんな時、リキはコウジという日本人と知り合うのだった。リキはコウジを相棒に万引き、アタリ屋などをして日々の生計を立てるようになる。そんなある日、リキは貧民街でひとり壁に向かいキャッチボールをする少年カルロスに出会う。高校球児だったリキはかつての自分を重ね、奇妙な愛情とともに少年の夢を叶えてあげようとするのだったが……。

【クレジット】

監督	マッコイ 齊藤	Maccooi Saito
企画	沼田 篤志	
エグゼクティブプロデューサー	横濱 豊行	
	中島 仁	
プロデューサー	富田 敏家	
	田中 淳一	
脚本	オークラ	
	小谷 鴨亮	
撮影	河野 敬磨	
	RAMON MARCELINO	
助監督	宮木 佳	
出演	ゴリ	(ガレッジセール)
	松岡 俊介	
	奥野 敦士	
	謙 吾	
	川田 広樹	(ガレッジセール)
	手塚 とおる	
	ふじのほのか	
	吉廣 貫一	

宮川美香
赤星満
大塚英淳
坂井里会
岩井真紀
朝倉乃亜